



再生紙を使用しています。 SA1604-C Printed in China  
RJA534296-001V02 © 2015 CASIO COMPUTER CO., LTD.

## 安全上のご注意

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。取扱説明書は必ず大切に保管してください。

**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。

- 分解しない、ショートさせない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 充電しない
- 極性(+と-の向き)を正しく入れる

### 電池について

- ボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意願います。
- 電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

### 火中に投入しない

- 本機を火中に投入しないでください。破裂による火災・けがの原因となります。

## ご使用上の注意

- 静電気等の影響で本機が正常に動作しなくなった場合は、ACを押して、操作を再開してください。
- 極端な温度条件下や、急激な温度変化のある場所での使用や保管は避けてください。(使用温度 0℃～40℃)
- 湿気やほこりの多い場所での使用や保管は避けてください。
- 「ひねり」や「曲げ」を与えないでください。
- ボールペンなど鋭利なものでキー操作をしないでください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。
- 電池交換をすると、設定した税率やメモリーの内容が変化・消失する場合があります。また、電池消耗時に太陽光が遮られたときも同じ現象が起こります。早めに電池を交換し、税率を適切な値に設定してください。

## 本書について

- 本書の計算結果(例)は、一部省略されていることがあります。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書および本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- 本機で指定されている電池以外は使用しない
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく

### 表示画面について

- 液晶表示画面を強く押ししたり、強い衝撃を与えないでください。液晶表示画面のガラスが割れてけがの原因となることがあります。
- 液晶表示画面が割れた場合、表示画面内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症の原因となることがあります。万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。目に入ったたり、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低15分以上洗浄したあと、医師に相談してください。

## 本機を廃棄するときのご注意

- 「電池の交換」をご覧になり、電池を取り外してから廃棄してください。
- 電池が他の金属と接触すると発熱・破裂・発火する恐れがあります。電池は、(+), (-) 端子部をセロハンテープなどで覆って、電気を絶縁してから廃棄してください。
- 本機(電卓)や電池の廃棄方法については、お客様がお住まいになっている地域の自治体の分別方法に従って処理してください。



## 主な仕様

使用電池：太陽電池、CR2032  
電池寿命：約7年(1日1時間使用時)  
・本機をご使用にならない場合も、7年に1度は必ず電池を交換してください。  
寸法・質量：140 × 189.5 × 40.2mm、305g

## 自動節電機能(オートパワーオフ)

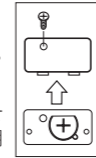
無駄な電池消費を防ぐため、操作完了後約6分で自動的に電源が切れます。再び計算を始めるときはON/ACを押してください。  
・自動節電機能は常に作動します。

## 電池交換アイコンについて

電池残量が少なくなると画面右に電池交換アイコンが点灯します。このアイコンが点灯したら、早めに電池を交換してください。  
・点灯時に電源が切れると、設定した税率やメモリーの内容が変化・消失する場合があります。

## 電池の交換(暗い所などで画面の数字が見えにくくなった)

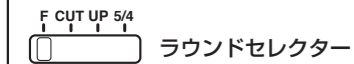
- 製品の底面にある電池プタのネジをドライバーで取り外します。
  - 電池プタを取り外して、古い電池を取り出します。
  - (+) 側を上にして(見えるようにして)、新しい電池を入れます。
  - 電池プタを元の位置に取り付けます。
- ・電池は、工場出荷時より微小な放電による消耗が始まっています。そのため、製品の使用開始時期によっては、所定の電池寿命よりも使用できる時間が短くなることがあります。あらかじめご了承ください。



# i 計算を始める前に

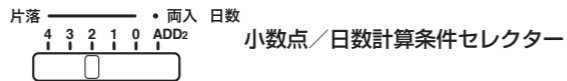
新たに計算を始めるときは**AC**を押します。

## ■小数の端数処理と日数計算条件について



- F……… 小数を端数処理しません。通常は「F」に合わせておきます。  
CUT …「切り捨て」して、指定した小数位まで答えを求めます。  
UP …「切り上げ」して、指定した小数位まで答えを求めます。  
5/4 ……「四捨五入」して、指定した小数位まで答えを求めます。

•本書の計算例では、ラウンドセレクターを「F」の状態ですべて説明しています。



- 通常計算のときは小数位を指定します。(ラウンドセレクターは「F」以外に設定してください。)
- 4,3,2,1,0 ……答えの小数位を指定します。指定した小数位の下1桁(2であれば3桁目)が「切り捨て」、「切り上げ」または「四捨五入」されます。  
ADD<sub>2</sub> ……アドモード計算(小数第2位指定計算)を指定します。加減算のときは□を押さなくても、自動的に下2桁目に小数点が付きます。ドル計算などに便利です。ただし、□を押したときは、その小数点の位置が優先されます。また、加減算以外ではアドモード計算は使えません。
- 日数計算のときは日数計算の条件を指定します。  
片落 ……計算の開始日から終了日のどちらかを日数に数えない。(片落とし)  
両入 ……計算の開始日も終了日も日数として数える。(両端入れ)

# + × 基本計算

• [00] は「00」を一度に入力できます。

4 - 6 =	4 <b>[-]</b> 6 <b>[=]</b>	- 2.
(1 + 2) ÷ 3 × 4 - 5.5 =	1 <b>[+]</b> 2 <b>[=]</b> 3 <b>[x]</b> 4 <b>[=]</b> 5 <b>[.]</b> 5 <b>[=]</b>	- 1.5
2 × (-3) =	2 <b>[x]</b> 3 <b>[-]</b> <b>[=]</b>	- 6.
修正の例 2 + 3 → 2 + 4 = 6	2 <b>[+]</b> 3 <b>[C]</b> 4 <b>[=]</b>	6.
2 ± … → 2 - 7 = -5	2 <b>[+]</b> <b>[-]</b> 7 <b>[=]</b>	- 5.
122 → 123	122 <b>[&gt;]</b> 3 <b>[=]</b>	123.

■定数計算  
繰り返し同じ数値を使って計算するときに便利です。

12 + 23 =	23 <b>[+]</b> 12 <b>[=]</b>	K	35.
45 + 23 =	45 <b>[+]</b> 23 <b>[=]</b>	K	68.
7 - 5 =	5 <b>[-]</b> 7 <b>[=]</b>	K	2.
2 - 5 =	2 <b>[-]</b> 5 <b>[=]</b>	K	- 3.
2 × 12 =	12 <b>[x]</b> 2 <b>[=]</b>	K	24.
4 × 12 =	4 <b>[x]</b> 12 <b>[=]</b>	K	48.
45 ÷ 9 =	9 <b>[÷]</b> 45 <b>[=]</b>	K	5.
72 ÷ 9 =	72 <b>[÷]</b> 9 <b>[=]</b>	K	8.

■パーセント計算

200の5%は?	200 <b>[x]</b> 5 <b>[%]</b>	10.
100の5%増しは?	100 <b>[x]</b> 5 <b>[%]</b> <b>[+]</b>	割り増し → 5. 合計 → 105.
500の20%引きは?	500 <b>[x]</b> 20 <b>[%]</b> <b>[-]</b>	割り引き → 100. 合計 → 400.
30は60の何%か?	30 <b>[÷]</b> 60 <b>[%]</b>	50% → 50.
12は10の何%アップか?	12 <b>[÷]</b> 10 <b>[%]</b>	20% → 20.

# ¥ 税金計算機能 (以下は、税率 = 8%の場合)

■最初に税率を必ず確認してください

AC <b>[%]</b> (税率)		
課税前価格 10,000円に対し… 課税後の総額は? 課税額は?	10000 <b>[%]</b>	税込 税 10'800. 800.
課税後価格 10,800円に対し… 課税前の価格は? 課税額は?	10800 <b>[%]</b>	税抜 税 10'000. 800.

• **[%]** (または **[税]**) を押すごとに、税込(または税抜)価格と税額を、交互に表示します。

■税率を設定し直すには

- 1 **[AC]**
- 2 **[%]** (設定) を「設定」が点灯するまで押し続けます。
- 3 **[%]** (税率) を押します。
- 4 8 **[%]** (設定) ……正しい税率(例では8%)を入力します。

• ラウンドセレクターや小数点セレクターの指定(CUT、0など)に従って、端数の「切り捨て」「切り上げ」「四捨五入」をします。本機では、まず税額を求めた後、税込(または税抜)価格を計算します。  
• 設定した税率は**AC**を押しても消去されません。また、電源が切れた後も記憶されています。

# ? 画面に「E」と表示されたら (計算エラー)

次のような場合は計算エラーとなり、画面に「E」マークが表示されます。  
**AC**を押すと、計算できる状態に戻ります。

1. ありえない計算をした(6 ÷ 0など)
2. 計算結果が本機の計算範囲である桁数を越えた  
DS-2DB: 整数12桁 (→1兆<数値<1兆)  
DS-3DB: 整数14桁 (→100兆<数値<100兆)

3. 日数計算で、以下の操作をしたとき
  - ありえない日付(4月31日など)を入力して**[+] [-] [+]**を押したとき
  - 日付**[+]**日付、日付**[÷]**日数、日付**[-]**日数を計算したとき
  - 計算範囲を超えたとき
- 計算エラーのときに表示される数値は概算(概数)です。  
例: 「E」とともに「1.23」と表示されたときは、DS-2DBの場合は約1.23 × 1兆、DS-3DBの場合は約1.23 × 100兆を表します。

# 1 日数計算

日数計算条件セレクターは、「片落」または「両入」のどちらかを指定してください。

1月1日(開始日) から 1月10日(終了日) まで は何日?	"片落"	AC 1 <b>[日/月]</b> 1 <b>[日/月]</b> <b>[~]</b> 1 <b>[日/月]</b> 10 <b>[日/月]</b> <b>[=]</b>	9.
	"両入"	AC 1 <b>[日/月]</b> 1 <b>[日/月]</b> <b>[~]</b> 1 <b>[日/月]</b> 10 <b>[日/月]</b> <b>[=]</b>	10.

• 日付を入力するときに、「日」の次の**[日/月]**の入力は省略できます。

12月9日(終了日) から 7月14日(開始日) まで は何日?	"片落"	AC 12 <b>[日/月]</b> 9 <b>[日/月]</b> <b>[-]</b> 7 <b>[日/月]</b> 14 <b>[日/月]</b> <b>[=]</b>	148.
	"両入"	AC 12 <b>[日/月]</b> 9 <b>[日/月]</b> <b>[-]</b> 7 <b>[日/月]</b> 14 <b>[日/月]</b> <b>[=]</b>	149.

7月14日から120日後の日付を計算する。

"片落"	AC 7 <b>[日/月]</b> 14 <b>[日/月]</b> <b>[+]</b> 120 <b>[=]</b>	日数 11-11
------	--	----------

7月14日から96日前の日付を計算する。

"片落"	AC 7 <b>[日/月]</b> 14 <b>[日/月]</b> <b>[-]</b> 96 <b>[=]</b>	日数 4-09
------	---	---------

- 開始日より終了日前の日付のとき、開始日と終了日が同じ日付のときは、終了日を翌年の日付として計算します。  
• 次の定数計算ができます。  
日付 **[+] [+]** 日数 **[日/月]** 日付、日付 **[-]** 日数 **[日/月]**  
例) "片落" AC 7 **[日/月]** 14 **[日/月]** **[+]** **[+]** 150 **[日/月]** 12-11、200 **[日/月]** 1-30

# ⌚ 時間計算

正しく計算するため、ラウンドセレクターは「F」に合わせてください。  
下の例のように、計算の前に**AC** **[日/月]** と押してください。

3時間30分45秒 (+) 15秒 (-) 2時間25分40秒 計) 1時間5分20秒	AC <b>[日/月]</b> 3 <b>[日/月]</b> 30 <b>[日/月]</b> 45 <b>[日/月]</b> <b>[+]</b> 0 <b>[日/月]</b> 0 <b>[日/月]</b> 15 <b>[日/月]</b> <b>[-]</b> 2 <b>[日/月]</b> 25 <b>[日/月]</b> 40 <b>[日/月]</b> <b>[=]</b>	時間モード 3-30'45" 時間モード 0-00'15" 時間モード 2-25'40" 時間モード 1-05'20"
--	--	--

• 分や秒が「0」のときは「0」の入力は省略できます。

5,400秒 = 1.5時間 1時間30分00秒	AC <b>[日/月]</b> 5400 <b>[日/月]</b> 60 <b>[日/月]</b> 60 <b>[日/月]</b> <b>[=]</b>	時間モード 1.5 時間モード 1-30'00"
-----------------------------	--	-----------------------------

• 以下**[日/月]**を押すごとに「1.5」と「1-30'00」を交互に表示します。

時給1,200円で7時間 30分働いたときの 賃金は?	AC <b>[日/月]</b> 1200 <b>[日/月]</b> <b>[x]</b> 7 <b>[日/月]</b> 30 <b>[日/月]</b> <b>[日/月]</b> <b>[=]</b>	時間モード 1'200. 時間モード 7-30'00" 時間モード 9'000.
-----------------------------------	--	--

# ← → マルチ換算機能

- はじめに  
マルチ換算を始める前に、まずレート(換算率)\*1を確認します。  
操作方法: **AC** **[マルチ換算]** (レート)
- レート(換算率)を設定するには  
例: 数値2にドル、数値1に円を下記のレート(換算率)\*1で設定します。  
1\$ = ¥ 100
- 1 **[AC]**
  - 2 **[%]** (設定) を「設定」が点灯するまで押し続けます。
  - 3 **[マルチ換算]** (レート) …「数値2」「設定」「レート」が点灯します。
  - 4 100 **[%]** (設定) …正しいレート(換算率)(例では1ドル= 100円)を入力します\*\*2。

\*1 数値2に対する数値1の比率をレート(換算率)として設定します。  
\*2 レート(換算率)が1以上の場合、6桁までの数値をレート(換算率)として使用できます。  
例: 123.456、1.23456  
レート(換算率)が1未満の場合、DS-2DBの場合は12桁、DS-3DBの場合は14桁までの数値をレート(換算率)として使用できます。  
ただし、上記の桁数のうち、最初の0および小数点に続く0を除いて使用できる数値は6桁までとなります。  
例: 0.123456、0.0123456

• 設定したレート(換算率)は**AC**を押しても消去されません。また、電源OFFした後も記憶されています。

■換算の方向を変更するには(「数値1 ▶ 数値2」, 「数値1 ◀ 数値2」)  
**AC**を押した後、**[マルチ換算]** (レート) を押すごとに換算の方向を変更することができます。換算の方向は画面上の表示で確認することができます。  
例: 数値1に円、数値2にドルを設定した場合、  
「数値1 ▶ 数値2」: 円をドルに換算するときに使います。  
「数値1 ◀ 数値2」: ドルを円に換算するときに使います。

• 本機ではうるう年の2月29日を含む計算はできません。  
うるう年を計算するときは、次のようにしてください。

2月29日をはさんだときの答え	日付が2月29日のとき
日数を求める 日付(開始日) <b>[~]</b> 日付(終了日) <b>[=]</b> 日付(終了日) <b>[日/月]</b>	計算結果に1日加える
日付を求める 日付 <b>[+]</b> 日数 <b>[日/月]</b> 日付 <b>[-]</b> 日数 <b>[日/月]</b>	計算結果の前日 計算結果の翌日

開始日: 2月28日を代わりに入力。終了日: 3月1日を代わりに入力。  
2月28日を代わりに入力  
3月1日を代わりに入力

例) うるう年のときの、2月26日から3月2日までの日数を計算します。  
「片落」 AC 2 **[日/月]** 26 **[日/月]** **[~]** 3 **[日/月]** 2 **[日/月]** **[=]** 4  
答えは、計算結果に1日を加えて、5日です。

- 入力範囲**  
日付 …… 1月1日~12月31日(ただし、2月29日を除く)  
日数 …… 日数計算条件セレクターが、「片落」のとき - 365日 ~ - 1日、1日 ~ 365日  
「両入」のとき - 366日 ~ - 2日、2日 ~ 366日

- 計算範囲**  
日付 …… 日付 **[+]** 日数のとき 入力した日付の翌年の同じ日付まで  
日付 **[-]** 日数のとき 入力した日付の前年の同じ日付まで  
日数 …… 日数計算条件セレクターが「片落」のとき 1日 ~ 365日、「両入」のとき 2日 ~ 366日

1時間6分36秒 (x) 5	AC <b>[日/月]</b> 1 <b>[日/月]</b> 6 <b>[日/月]</b> 36 <b>[日/月]</b> <b>[x]</b> 5 <b>[日/月]</b>	時間モード 1-06'36" 時間モード 5.55 時間モード 5-33'00"
-------------------	---	--

**[x]** **[日/月]** などを含む時間計算をすると、結果は10進数で表示されます。「時・分・秒」単位で表示させたいときは、**[日/月]** を押してください。

- 入力範囲**  
時 …… DS-2DBの場合は7桁、DS-3DBの場合は9桁まで入力できます。  
小数値やマイナス値も入力可能です。  
分、秒 …… 0から99までの数値が入力可能です。小数やマイナスの数値は入力できません。

**計算範囲**  
DS-2DB: - 99999999時間59分59秒 ~ 99999999時間59分59秒  
DS-3DB: - 999999999時間59分59秒 ~ 999999999時間59分59秒

## ■マルチ換算の例 (レート(換算率)を1ドル=100円とする)

1,000円をドルに換算すると いくら?	換算の方向: 「数値1 ▶ 数値2」 AC 1000 <b>[マルチ換算]</b> (レート)	10.
110ドルを円に換算すると いくら?	換算の方向: 「数値1 ◀ 数値2」 AC 110 <b>[マルチ換算]</b> (レート)	11'000.

• 以下**[マルチ換算]** (レート) を押すごとに、ドルでの金額と円での金額を交互に表示します。

10,000円のを5個販売 した場合の価格をドルに換 算するといくら?	換算の方向: 「数値1 ▶ 数値2」 AC 5 <b>[x]</b> 10000 <b>[マルチ換算]</b> (レート)	500.
---	--	------

- ラウンドセレクター(CUT、UP、5/4)および小数点セレクター「0」の指定により1円未満の端数の「切り捨て」「切り上げ」「四捨五入」をします。

**■換算の計算式**  
マルチ換算は、次の計算式によって求められます。  
1) 数値1を数値2に換算する場合: 数値2の換算金額 = A ÷ B  
2) 数値2を数値1に換算する場合: 数値1の換算金額 = A × B  
ただし、A = 入力した値または表示値、B = レート(換算率)

**■度量衡換算早見表**  
マルチ換算機能を使えば、度量衡の換算もできます。

長さ				●重さ						
センチ	インチ	メートル	マイル	ヤード	グラム	オンス	ポンド			
センチ	1	0.393701	メートル	1	0.000621	1.09361	グラム	1	0.035274	0.0022046
インチ	2.54	1	マイル	1609.344	1	1760	オンス	28.3495	1	0.0625
			ヤード	0.9144	0.000568	1	ポンド	453.592	16	1